



The 37th All Japan Taekwon-do Championship

2026年2月22日～23日、第37回全日本テコンドー選手権大会が東京・国立代々木競技場第二体育館にて開催される。前大会よりユースの部、ベテランの部が新たに設けられた全日本選手権は、より幅広い年齢層によるテコンドー競技として好評を博した。

今大会の見どころは、近年急成長を遂げている若き世代の台頭である。

前大会では、初出場にしてMVPに輝き、新時代の主役となった寺島さゆり、個人トゥル2段で全日本4連覇、昨秋開催の世界選手権で準優勝など、トゥルにおいて不動の地位を築きつつある大川竜平、世界選手権の個人マッソギで18年ぶりのメダル獲得という大金星をあげた西川千尋(銅メダル)と荒俣美月(銀メダル)。

この一年で目覚ましい進化を遂げた彼らを中心に、若手選手たちと経験豊富なベテラン選手たちによる日本一を決する戦いは、今後の全日本勢力図を占ううえで重要なシーンとなるだろう。



開催日時

2026.2.22(日) トゥル・マッソギ

開会式：PM2:30(開場 PM2:15)

試合開始：PM3:00

2026.2.23(月・祝) マッソギ

試合開始：AM9:00(開場 AM8:45)

※大会スケジュールは変更する場合があります。

会場アクセス

**国立代々木競技場
第二体育館**

東京都渋谷区神南2-1-1

JR山手線「原宿駅」

東京メトロ千代田線・副都心線「明治神宮前駅」

下車 徒歩5分

**国立代々木競技場
第二体育館**

